

高橋道場に通う小中学生6人 空手で全国の舞台へ



市長に全国大会での健闘を誓った井上泉澄さん、竹内琉生さん、井上光樹さん、足立陽希さん、三藤理隼さん、武田夏芽さん（写真左から）

12月19日、市島地域にある空手道場「高橋道場」に通う小中学生6人が、市長を表敬訪問しました。厳しい予選を勝ち上がった6人は、12月から1月に愛知県や大阪府などで開催される4つの全国大会に出場します。

竹内琉生さんは、「一戦一戦を大切に戦い、入賞を目指して全力で挑みたい」と意気込みを語りました。

生花松とアレンジメントを寄贈 市役所を鮮やかに彩る



市長に若松について説明する古西伸次会長

12月26日、山南地域の丹波若松生産者会から、生花松とアレンジメントフラワーの寄贈を受けました。同地域の坂尻地区は、愛媛・茨城に並ぶ若松の三大生産地の一つとして約20軒の農家が国内生産量の約3割を生産し、地域の特産を支えています。

同会の古西伸次会長は、「市役所を訪れた人にお正月気分になってほしい。また、丹波市は黒豆や小豆、栗だけでなく松の産地でもあることを知ってもらえたら」と話しました。

辛坊治郎さんが斬る！地球環境問題 丹波市地球温暖化対策講演会

12月22日、丹波の森公苑で辛坊治郎さんを招いた地球温暖化対策講演会が開催されました。

人生観が変わったという太平洋横断で経験した海難事故など、貴重なエピソードを交えながら地球環境問題について語り、「空気は限りなくあると思われているが、実はすごく層が薄い。丁寧に扱うことなど、大人は次世代に伝えていく責任がある」と話しました。



自身が経験した海難事故などを交えて語る辛坊治郎さん

加古川線全線開業100周年 谷川駅で記念イベント

大正13年の加古川線全線開業から100周年を記念し、12月27日、JR谷川駅付近でイベントが開催されました。イベントでは鉄道好きで知られるタレントの齊藤雪乃さんが一日駅長を務め、じゃんけん大会や餅まき、出発式が行われたほか、乗客には記念乗車証が配付されました。

齊藤さんは、「加古川線はおだやかな景色と加古川を感じることができ、何度も利用しています。長く愛される路線であり続けてほしい」と話しました。



齊藤雪乃さん（写真後列中央）らと駅名標レプリカを手に記念撮影をする親子

地元の特産に舌鼓

鹿肉を使ったコロッケが登場



生産者と一緒に給食を楽しむ中央小学校の児童

市制 20 周年記念事業として、12 月 10 日～11 日の 2 日間、市内小学校で丹波市産の食材だけを使用した給食が提供されました。11 日には、鹿肉、大納言小豆などを使用したメニューが提供され、中央小学校では、ランチルームに生産者を迎えて児童らと一緒に給食を食べながら意見交換が行われました。

子どもたちは、「鹿肉が食べられることを知らなかった。初めて食べたけどおいしい」と夢中でほおばっていました。

丹波市制 20 周年記念

たんばオーガニックフェア



市内生産者と意見交換をする高橋メアリージュンさん(写真左)

12 月 15 日、丹波の森公苑で、たんばオーガニックフェアが開催されました。ゲストを招いたトークショーのほか、丹波市産有機農産物を使ったうどんや弁当などが味わえるマルシェもあり、農家や飲食店など約 30 ブースが出店しました。

トークショーに出演した俳優の高橋メアリージュンさんは、「友人のすすめがきっかけで有機野菜を食べるようになった。もっと知りたいと思い、ドラマ撮影の合間を縫って週末農業学校にも通った」と自身の取組などについて語りました。

青垣ジュニアバレーボールクラブ

3 月の全国大会出場を報告

10 月に大阪府枚方市で開催された「T-FIVE CUP 2024 近畿大会」で青垣ジュニアバレーボールクラブが優勝し、12 月 11 日、市長を表敬訪問しました。

キャプテンの足立結環さんは、「緊張するけど、全力で思いっきり楽しんでプレーしたい」と、3 月に宮城県仙台市で開催される全国大会での健闘を誓いました。



優勝をめざして意気込む青垣ジュニアバレーボールの皆さん

丹波市制 20 周年記念

丹波市ちーたん駅伝 2024

12 月 15 日、三ツ塚史跡公園周辺で、市制 20 周年を記念した丹波市ちーたん駅伝が開催されました。最年少 5 歳から 62 歳まで 62 チーム総勢 244 人が出場し、4 人 1 組でたすきをつなぎ健脚を競いました。

中学生以上男子の部に参加した西山英太^{えいた}さんは、「この駅伝のためだけに島根県から帰省し、地元の友だちと組んで、順位は気にせず気持ちよく走ることができた」とすがすがしい笑顔で話しました。



大勢の観客に見守られながらたすきをつなぐ出場者たち